

うつみ
内海

かなこ
加奈子さん

音大卒業後、企業の展示会やイベントなどの司会として活動。現在は司会業の傍ら、子ども向けのマナーやプレゼンテーションの教室を幼稚園や小学校で開く。エス代表取締役。高松市在住。40歳。



すてきな人

子

ども向けのマナーやプレゼンテーション教室を開く内海加奈子さん。「マナーは堅苦しいものじゃない。相手のことを考えて行動することが一番」と呼び掛ける。

音大卒業後、憧れていた司会やナレーターの仕事に就いた。多く

の企業を訪問する中で、企業ごとにマナーのレベルが違ふことに気づき、マナー講師に。最近は一話「す力」を身に付けてもらおうと小学校などでプレゼン教室も開く。

子どもたちを見ていると「前に行く力の弱さ」が目についた。「国際化が進む今、自己主張は大切。

駄目なことは駄目、いいことはいいと云える子に」と願いながら指導に携わる。会社でも代表としてスタッフを育成する立場になった。「何か一つ褒めて『もっとこうすればいい』とアドバイスするのがこつかな」とほほ笑む。

これまでは仕事がなくなる恐怖感から、積極的に休めたことがなく「目の前のことをこなそうと必死で走ってきた」。しかし、マナー教室やプレゼン教室など自分しかできない仕事を見つけた。今は「私がやらなければ他にやる人はいない」という強い思いを抱いている。

私がやらなければ

他にやる人はいない